

# 吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

## ウィークリー 2024-25



創立 1980.6.12  
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020  
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail [src@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:src@jasmine.ocn.ne.jp)  
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00  
 会長：紙谷幸弘 幹事：清水良寛 クラブ会報委員長：合田 昇

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会	次回の例会
第1944回例会 令和6年10月28日 今週の歌 「我らの生業」 「2024-25年度 第2660地区ガバナー公式訪問 大橋秀典（東大阪東RC）ガバナー」	第1945回例会 令和6年11月11日 今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」 「今年度CWP事業を行うにあたって」ビデオ放映 木田 昌宏 国際奉仕担当理事

### 45<sup>th</sup> Vamos! さあ~いこう！ 新たな時代に向かって

#### 45周年記念講演会

「可能性を信じ切る！  
 矢野流チームマネジメント」  
 阪神タイガース元監督 矢野 燿大 様



今日、皆さんは暇だから来たんじゃないですよね？  
 僕に会いたいから来てくれたんですよね。ありがとうございます。

今日お話をさせていただくことはプロ野球の二軍監督、そして一軍監督、その間に選手たちに伝えてきたことです。

プロ野球選手のイメージは給料もいっぱいもらえる、いい車にも、かわいい彼女もできて、無茶苦茶良いと思われていますが、一方で、僕らの平均選手寿命

は約7年です。18歳で入ったら25歳で、大卒でも30歳手前でも野球以外の社会にポンと追い出される。自分の今まで一番価値は、野球がうまい自分に価値があった。プロスポーツだけではなく、オリンピックでも全力でやるから、みんな燃え尽きバーンアウトとしていくのを、何度も見てきました。それが無茶苦茶勿体ない。

だから僕が指導者のときに心がけてきたものは、「今の選手を育てる事」と現役やめても「後に俺と一緒にやってよかった」「あのとき一緒にやったから、今頑張れる」そんな人材を僕は残していきたいと考えています。

例えば結果を出すっていうことを考えたら、いろんな結果の出し方がある。僕は教えてもらって、これいいなと思ったのは、「心×行動」が結果を決める。どうやって打つか、どうやったらいい選手になれるか、投げ方打ち方や無茶苦茶考えるんです。

でもそこにどんな思いで練習するのか、どんな気持ちがあるのか、という「心」の部分が弱い。多分皆さんのお仕事もそうだと思うんですよ。でもやり方って時代と共に変化するんです。でも心の部分っていうのは、あんまり変わらない。

皆さんにお聞きしたいのですが、今までの人生で良かった、悪かったと思われる方、それぞれ手を挙げてもらえますか？ありがとうございます。

モノの見方というのは変わります。悪いことがあったら「ついてないな〜」と僕も思っていました。AKBを創った秋元康さんに教えてもらったんですが、彼は

犬のウンコを踏んでも「俺、すげえ」って言うんですよ。少しずれるだけでも、誰かが掃除しただけでも踏むことはない。

このタイミングで踏める「俺すげえ」というモノの見方なんです。僕らは意識したモノしか見ないんですよ。これを運が悪いと思った瞬間に、次の仕事は全部あれがあったからついてない、上手くいかないと考えてしまう。僕らは「ないない探し」をするんです。

でも秋元さんみたいに、「俺すげえ」って言った瞬間にいろんな事がうまく回るようになる。

例えば奥さんが妊婦さんになると、急に町中に妊婦さんもいるように感じるんですよ。

妊婦さんは普段から街中にいたはずなのに。僕たちの脳は見たいモノを見るんです。自分の意識がそこにいてないだけなんです。だから運が良いか悪いか、自分が決めているだけです。

脳とメンタルが**最幸**の状態になる3つのこと

「可能性を信じ切る！」「ピンチはチャンス！」  
「誰のために！」

脳とメンタルが最幸の状態になるには、3つの事が必要だよと教えてもらいました。

その1つ目は、「可能性を信じ切る！」ことです。

ちょっと古い例にはなるんですけど、昔イギリスの陸上で1,600m走、その当時の記録が4分10秒、20年以上破られなかった。だからその当時は破られない記録と信じていた。

でもロジャー・バニスターという選手が「いや、俺は4分を切るよ」と宣言した。

それから彼は緻密な計画を立てて、ペースメーカーに協力してもらい4分を切りました。

でも話はここから面白いと思うんですよ。ロジャーが結果を出した後から何と1年間で30人も記録を破った。今まではできない、無理だって思っていたことが、誰かやった瞬間から、あれ？できるんじゃない？に変わる。

野球でも日本人にメジャーリーグは通用しない、僕らの時代はそんな目線で見ていた。

これはもう基準があって、みんなができないじゃなくて、できるって、ちょっと思っただけでほんの少し

可能性を信じるだけで、変わっていきける。

僕らの心の中には二匹の鴨がいる、「できるかも」「できないかも」。年だから、お金がない、ノウハウがない、センスがない、能力がない。ないない探しをする。

時間がないからこそ、努力でやろう。お金がないから、みんなでアイデアだそう。センスがないから練習で補う。

ここにお風呂に浮かべるアヒルのおもちゃがあります。「できる」って書いてあります。

裏にもサインしています。これを机の上に置いてもらって見たときに、ああそうだ、俺、できないって考えだから、できるかもで考えて何かやれるんじゃないかって考えてもらいたい。

叶わない夢があるって僕も知っています。でも、叶うと思って挑戦することに僕は意味がある、叶うと思って挑戦するから成長ができるんです。

「成功できなくても成長はできる」これは僕の好きな言葉ですけど。

「成功か失敗かではなく、成功か成功の途中か」  
かっこいいですね。

そして2つ目は、「ピンチはチャンス！」

今までうまくいかないこと、悔しいこと。あったと思うんですよ。僕もありがたいことに、ピンチばかりでした。

高校受験で私立を落ちたけど、公立の桜宮高校に行きたくて、周りには無理やと言われてましたが合格できました。大学進学でもどこからも呼ばれなくて一般入試で東北福祉大に入りました。プロで中日に入りましたが、レギュラーになれず、トレードに出されました。いつ首になってもおかしくない。また、ピンチ！

そして僕はチームマネジメントを学ばせてもらっている先生から、ピンチのときに言うといいよって言われたんです。「チャンス〜！」

ピンチをチャンスって言ったところで、変えられる未来はわからないです。でもチャンスをとらえてやることで1個や2個ぐらい変わる可能性はあると思います。

そしてピンチをチャンスと言ってチャレンジしてい

くその姿勢が、力を上げる。

例えば友達と喧嘩した、いろんなチャンスやってきます。もっと仲良くなるチャンス、謝るチャンス、友達に相談するチャンス。

そして3つ目は、「誰のために！」

やっぱり僕ら、まずは自分が満足したい。やっぱり自分が満たされなかったら誰かに幸せを分けることができない。シャンパンタワーの法則って聞いたことありますけど。

でも自分だけのためにやっている現状はちょっと低いように感じるんです。

まだ一軍に上がってない。まだヒットも打ってない、そんな選手に、もう無理やと思うやろ。でも後ろを見てみる、いっぱいの人が応援してくれてるぞ、お前が一軍に上がるだけで、一本ヒットを打つだけで、どれだけ連絡が来る？自分のためやったらしんどいけど、そいつらの事を思ったらまたやろ！と思うやろ。もう一回もう一回と積み重ねることが諦めないということや、と伝えていました。

この3つでも最幸というか、かなりいい状態なんですけど、ここにもう1個プラスされると、もう無敵の状態だって教えてもらいました。

それは「感謝」です。いや当たり前なんでね、皆さん思われたかもしれませんが、感謝っていうのをちょっと勘違いしました。

その時に言われたのは、「矢野君のはどっちかっていうと、お礼だね」何かやってもらってありがとう。でも本当にありがとうっていうのはね、当たり前の事に手を合わせられるのが感謝だよ。と教えてもらいました。

次に映像を見てもありますが、今言った話が入っていると思います。

(四肢の無い外国人、小児がんの子どもの映像)

いずれも当たり前気づいてもらうための実話で、選手たちにも見てもらいました。

オーバーに言えば生かされているっていうこと、これはありがたい。

今自分は恵まれている、ないない探しをするんじゃない、見方を変えればいっぱいある。やっぱりそれ

をチャレンジしていく、未来を創っていくっていうのが、僕は大好きです。

僕の話はこれで終わりにしたいと思いますが、ちょっとしんみりしちゃいましたので、最後に、僕が「ピンチ」って言いますので、皆さんわかっていますよね。より大きな声を出した方がチャンスに変えられます。

いきますよ、「ピンチ」「チャンス!!」ありがとうございました。

#### ■記念講演について

- ・来場者数：335人（RC会員除く）
- ・司会：近藤青少年奉仕委員長
- ・紙谷会長挨拶：ロータリークラブの概要と取り組みを説明
- ・講師紹介：清水(大)副会長
- ・抽選会進行：瀧川(健)親睦活動委員長 サインボール3個、色紙10枚をプレゼント
- ・謝辞：榎原会長エレクト

## 家族例会

### 紙谷会長挨拶

紙谷会長

矢野様、背尾様、それと会員のご夫人方、本日はお越しいただきありがとうございました。

先ほどの講演につきまして、座席を430席設けましたが、ほぼいっぱいでした。大勢の阪神ファンや矢野元監督のファンが集まりましたうれしい限りです。

講演の中でもお話ししましたが我々ロータリーは何万というメンバーが世界中で募金を集めたり、活動したりしています。矢野様もNPO法人を作られて支援をされている。

根本的なところと同じで、規模にかかわらず、見習っていかないといけないと思います。

矢野様が示された「チームマネジメント」は、私たちのRCの活動にも通じるものがあります。これからも私たちが地域や社会に貢献し続けるための勇気を与えていただきました。

本日は本当にありがとうございました。

さて、話しは変わりますが、今年からの目標でご夫人たちにもっと活躍していただける場所をどんどん増

やしていきたいと考えています。ご夫人の横の繋がりを、もっと作っていただければということで、大変面倒くさいかもしれませんが、どんどんご案内を出していくことになるかと思えます。

例えば、ゴルフですけれども、ご主人と一緒に回るのは嫌なご夫人がいっぱいいらっしゃる（笑）と思いますが、ご夫人同士で回って、ご主人の悪口を言っていただけるような場を設けていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

## 🍷 ゲスト紹介

### 親睦活動委員会 瀧川(健)委員長

本日は講師として、阪神タイガース元監督 矢野 燿大様、株式会社New Wing代表取締役 背尾匡徳様、米山奨学生の宋さん、会員ご家族7名、事務局の久田さんの合計11名様にご参加いただいております。

## 🍷 幹事報告

### 清水(良)幹事

来週は大橋秀典ガバナー公式訪問があります。当日写真撮影がありますので、ネクタイを忘れずに、17時30分までにご集合ください。

理事、役員の方は懇談会の為、16時30分までにロズルームにお越し下さい。その際、クラブ概況をご持参ください。また、来週の例会終了後、理事会がありますので、理事役員の方はご予約ください。

## 🍷 出席報告

### 出席委員会 佐藤委員長

- 会 員 数 40名 出席会員数 35名
- 来 客 11名 本日の出席率 97.22%
- 9月30日の出席率（メーキャップ含む）100%

## 🍷 各委員会報告

### ●近藤青少年奉仕委員長

本日開催されました吹田西ロータリークラブ創立45周年記念講演会は、皆様のご協力で無事に盛況に終わる事ができました。本当にありがとうございました。

本日の模様をJ:COMの「ジモト トピックス」で11月2日(土)の午前11時/17時/20時30分の計3回、北大阪放送エリアで放映されます。

ご覧になる事が可能な方は是非ご覧ください。

■エリア外では下記2次元コードからアプリ「ど・ろーかる」をダウンロードして、視聴できます。



## 🍷 ニコニコ箱

### 瀧川副SAA

本日は18名の方からご協力をいただきました。大阪うつほRC野球部様、紙谷会長、清水(大)会員、近藤会員、高木会員、福原会員、木下会員、清水(良)会員、橋本(芳)会員、坂口会員、佐々木会員、阿部会員、西村会員、榎原会員、坂本会員、瀧川会員、井伊会員、木田会員です。ありがとうございました。

本日のニコニコ箱	85,000円
累計のニコニコ箱	925,600円
累計のニコニコB	0円



「THANK YOU FUNDについて」  
(※以下39ファンド)

### 阪神タイガース元監督 矢野 燿大 様

自分のことでちょっと宣伝になりますが、39ファンDっていう活動について案内させていただきます。これを立ち上げたのは、2010年、僕が現役の最後の年になります。

この立ち上げるきっかけは、僕のところに手紙が届いたんですよ。阪神が優勝して大阪でパレードをやっているときの写真で、車椅子に乗って、僕の背番号39番のユニフォームを着て僕に手を振ってくれている写真と、後、どうしても僕に会いたいという強い思いの手紙が届きまして、もう、気になりますのでオフに会いに行きました。

筋ジストロフィーという、筋力衰えていく病気でしたが、半日ぐらい、ゲームをしたり、写真を撮ったりして、過ごしたんですけど、彼らは段ボールで5メートルぐらいですかね、スタジアムを作って僕がピンポン玉を転がして彼らが床に寝そべりながら、なでるように打ち返して遊んでいました。

別の日に伺ったときにお母さんからポツと、この車

椅子高いんですよ、オーダーメイドで作るんで、国からの補助もあるんですけど1回申請すると、次なかなかできない。その間にも体が変形していってしまう、とおっしゃっていました。

そんな話を聞いたのは、何か社会に貢献できることを探したときだったので、仲間の力もあって、2010年に立ち上げました。

今までの累計5,000万円以上、皆さんにご協力をいただき、僕自身も活動は続けて、報知新聞のゴールドスピリット賞（報知新聞社主催、日本野球機構後援による日本のプロ野球人の社会貢献活動優秀者を表彰する賞）をいただきました。

この活動でやってですね、いろいろ気づくことがあるんですけど、例えば、ワカナちゃんという小学生の女の子が、初めて電動車椅子に乗ったときだったんですが、それまでは人に押してもらうしか動けなかったのが、初めて自分で動けるっていうことで、お母さんがビデオで撮ってくれて、友達も周りにいて、ワカナすごい右も左も回るやん、ワカナ自分で操作している、と騒いでいました。

また、ミナミちゃんという女の子にも電動車椅子を贈ったんですが、お母さんが言われたのが、普段はお母さんのペースで家に帰る。でも電動車椅子になってからは、ミナミちゃんが自分で操作するので、家の前に行くのと動かない、嫌だっている、お母さんは、ミナミがそんな感情を出してくれるのは嬉しいっていうんですよ。びっくりして、僕らからするとそんなことは気づけない。

そして、大体言われるのは、こういう病気があることを知ってもらいたい。だから2010年から、もう14年、活動を続けてきました。

本当に皆さんのご協力があって今はNPO法人にしました。これは認定を取るってというのが、やっぱり会員数の確保ってというのは大きなテーマです。もしよろしかったら皆さん会員になっていただいたら嬉しいなというお願いになります。

病気が進行すると動けなくなって寝たきりになってしまう、そうすると社会から分断されてしまうわけですよ。じゃあどうやって繋がるかっていうとSNSとか、Webになります。文字も目の動きで入力すると

か、口からの息で入力するとか、今ではそういうパソコンの周辺機器がもし応援してもらえたら、社会の繋がりがより感じられて、嬉しいなっていうのがあったので、それも前向きに検討させていただきます。

よかったら、よろしく願いいたします。

「指導者として」

指導者としての星野仙一さん、野村克也さん、すごく勉強になりました。

星野さんをご存じのように情熱的なもうカリスマ的なリーダーシップで、チームを引っ張っていきっていくのに、すごく憧れましたし、チームを鼓舞するとか、勝敗にこだわるとか、ファンを大事にするとか、裏方さんを大事にするとか、すごく勉強させていただきました。

僕らはグラウンドでボコボコにしばかれるんですけど、奥さんに圧倒的に人気があるんですね。それは奥さんの誕生日に星野さんから花束と直訴メッセージがすごい。

ただ僕は指導者になったときに星野さんのようにはなれないので、逆に時代も変化している中で、トップダウンだけではできない時代になってきているかなと思うんですけど、やっぱりボトムアップしていきながら、その中で足りない部分は僕らがトップダウンで伝えていくって部分は必要なと思うようになりました。

僕が取り入れたのが「超積極野球」27球で試合が終わってでもいいから初球を振っていけ、盗塁にも取り入れました。野球って意外と指示待ち、サイン待ちなんですよ。ウエスタン記録163個というぶっちぎりの記録を達成しました。これは指示待ちサイン待ちでは絶対達成できません。しかももっとすごいのが失敗84個、これがあっても選手の背中を押せたのが僕の自慢です。

■アスリートの社会貢献活動を支援する「39ファンド」

詳しくは下記2次元コードから





10月20日End Polio Now FES  
フレッシュメンバーとガンちゃん



記念講演会長挨拶



矢野様 登壇



39ファンドの募金活動



抽選会で  
サインボールと色紙をプレゼント



矢野様ハイタッチで退場



子どもたちへ  
「できるかも」のプレゼント



米山奨学生 宋さんに奨学金を授与



39ファンドの募金箱を返却

